

小学1・2年生向け

## 草のふえをならしたら

はやほらたまえさくたけがみたえが  
林原玉枝作 竹上妙画

皆さんには草笛を作ったことがありますか？この本は、子どもたちが草笛を鳴らした時に起きた八つの不思議な出来事を描いた物語です。最初の物語「ねぎのふえでよんでもね」を紹します。まこちゃんは台所で豆腐と青ねぎのみそ汁を作りながら、いいことを思いつきました。ねぎの青いところをちぎり、ストローのように口でくわえ、息を吹き込むと…ブイッ ブイブイッ ブブブウ…と音が鳴りました。「まるで、ぶたの声みたい」と面白がって吹いていると、「ブフウ、なんか、ごよう？」窓の向こうから薄いピンク色のぶたがやってきて、お手伝いすると言います。そこでまこちゃんはあることを頼みます。さて何を頼んだのでしょうか？

(福音館書店 1760円)



小学3・4年生向け

## 植物がハエを食べるってホント？

おしえて！植物のひみつ

アンナ・クレイボーン作 桑田健訳 左巻健男監修

植物の不思議を図やイラスト

つきでわかりやすく紹介した本

です。Q &amp; A形式で書かれてい

ますので、好きな質問から読むこ

とができます。例えば、「植物ど

うしでおしゃべりできるの？」と

いう質問があります。あなたはお

しゃべりができると思いますか？

答えは「できる」です。言葉は使

わざずに、空気中に物質を出して

動物に葉を食べられたと知らせたり、根のネットワークでアブラムシ

の攻撃を知らせて、アブラムシが嫌がる物質やアブラムシの敵のスズ

メバチを誘う物質を出したりもできます。この他に「どうして花はい

いにおいがするの？」「宇宙にも植物はあるの？」など、さまざま

な質問と答えがあります。

(化学同人 1540円)

図書館へ  
ようこそ

小学5・6年生向け

## 草木とみた夢

たにもとゆうじぶんおおのやよいえ  
谷本雄治文 大野八生絵

江戸時代の終わり頃、高知県のある村に、草や木が大好きな少年がいました。名前は富太郎です。山で植物の枝や葉、花、種の違いを観察していた富太郎は、12歳の時、博物図を初めて見て驚きました。植物がカラーで本物そっくりに描かれ、実や種ができるなどだが、一目でわかったからです。富太郎は、いつか自分もこういうものを作りたいと思いました。やがて富太郎は、植物のことに詳しい先生と出会い、研究を始めます。そして、「全国のどんな草木も見わけられる、ただし知識をもりこんだ植物の本」、つまり植物図鑑を日本で初めて作り、夢をかなえました。「日本の植物学の父」と呼ばれた牧野富太郎さんの一生がわかる伝記絵本です。

(出版ワークス 1760円)



## 芽生えの季節 主役は植物

寒さがやわらぎ、少し暖かくなったので、道端に草が生え、木の芽が膨らんできました。芽生えの季節にちなんで、植物の不思議を解き明かした本や、植物が登場する物語、植物が大好きで研究者になった人の伝記を紹介します。

(山梨県立図書館 小林和美)

=毎月第2週に掲載します

中学生向け

## わからん薬学事始①

まはら三桃著 大野八生装画・本文イラスト

木葉草多は、江戸時代から薬草を栽培し、「氣休め丸」という万能薬を作ってきた久寿理島製薬の跡取りです。

「男の子だから、しかるべき時がきたら、島の外に出て修行を」という家の決まりに従い、15歳の時、島を出ることになりました。氣休め丸の作り方を自らつかみ、さらに完全な万能薬「新・氣休め丸」を作る、という使命を背負っての出発です。草多は、

東京にある薬学の専門学科がある高校、和漢学園に入学しましたが、スピーディーな授業についていけず、伝承薬の製造方法を学ぶXクラスの選抜からも外れてしまいます。ところが、草多が薬草園の雑草を抜いていると、「…わたくしはジギタリス、抜くな」という不思議な声がして…。

